

2025年度 九州学生柔道優勝大会要項

1. 大会名 2025年度 九州学生柔道優勝大会(男子73回・女子33回)
2. 主催 九州学生柔道連盟
3. 後援 九州柔道協会 西日本新聞社
4. 日時 2025年5月17日(土)
- ・ 開場 11:00
 - ・ 監督審判会議 12:30 福岡武道館 本部席後方剣道場
 - ・ 開会式 12:50 (男子団体二部に出場する大学のみ参加)
 - ・ 試合開始 13:00 男子団体二部
 - ・ 女子一部(5人制)出場大学の先鋒、次鋒、中堅、副将の出場選手は試合前日に計量を行う(予備計量なし)。
計量 14:00～14:30 再計量 15:00まで

2025年5月18日(日)

- ・ 開場 8:30
- ・ 監督審判会議 9:30 会場：福岡武道館 本部席後方剣道場
- ・ 開始式 9:50
- ・ 試合開始 10:00 一部二部入れ替え戦、女子一部(5人制)、女子二部(3人制)
13:00 男子団体一部 ※開始時間が変更される場合があります。

1階試合会場には、監督、指導者、主務、選手しか入れません。応援は2階席より行ってください。

5. 会場 福岡武道館 福岡市中央区大濠1-1-1 Tel 092-714-1900

6. 競技規則 (1) 参加資格

- ① 九州学生柔道連盟の正会員であり(公財)全日本柔道連盟に登録した者。
- ② 在学中、実業団その他の職域チームに属している者は、その大会(試合)に出場していない者。
- ③ 本大会への選手登録回数が今年度を含め4回以下の者。
但し、短期大学の学生は2回以下、医学部、歯学部、薬学部、獣医学部の学生は6回以下とする。
- ④ 単位修得報告書を九州学生柔道連盟に提出する。
2年生は20単位以上、3年生は50単位以上、4年生は80単位以上。ただし、特例措置対象者を除く。
- ⑤ 2025年度加盟会費及び2024年度以前の加盟会費が未納の大学は出場を認めない。

※ 大会参加に関しては、全日本柔道連盟「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針(Version 7)」選手への対応〈選手の試合参加の入場可否の基準〉を遵守すること。

(2) チーム編成

- ① 男子：各大学1チームとし、監督、指導者1、指導者2、主務各1名と選手12名の計16名以内とする。
- ② 女子一部(5人制)：各大学1チームとし、監督、指導者1、指導者2、主務各1名と選手57kg以下3名、70kg以下3名〔57kg以下申込可〕、無差別2名の計12名以内とする。
- ③ 女子二部(3人制)：各大学1チームとし、監督、指導者1、指導者2、主務各1名と選手6名の計10名以内とする

(3) 指導者資格

選手席に帯同する監督・指導者1・2いずれかの者は、(公財)全日本柔道連盟公認指導者資格を有していなければならない。また、選手席に帯同する監督、指導者1・2いずれかの者は、昨年度実施した本連盟の指導者研修を受講していなければならない。

(4) 試合方法

- ① 男子：試合は各チーム7名の点取り式によるトーナメント戦とし、試合ごとの選手配列は自由とする。
- ② 女子一部(5人制)：5名の点取り式によるリーグ戦とし、各試合の選手の配列については、先鋒・次鋒は体重57kg以下、中堅・副将は70kg以下、大将は無差別とし、その各カテゴリー内での選手選出は自由とする。
- ③ 女子二部(3人制)：3名の点取り式によるリーグ戦とし、体重無差別、試合毎の選手配列は自由とする。

※ 試合場には、監督、指導者1・2、主務各1名および出場する選手しか入場できない。

(5) 審判規定

- ① (公財)全日本柔道連盟の定める国際柔道連盟試合審判規定を準用する。
- ② 判定基準は、「有効」以上、または「反則負け」とする。
- ③ 試合時間は男女 4分間とする。
- ④ 勝敗の決定は、勝者の多い方を勝ちとする。また、勝者同数の場合は、内容差で決定する。
- ⑤ 前述の全てにおいて同一の場合は、次のとおりとする。
 - a 男子は、各大学1名の代表選手を選出し、4分間の代表戦を行う。
4分間で勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。また、左記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の代表選手を選出し代表選を行う。
 - b 女子一部(5人制)は、「引き分け」の階級の中から抽選で代表選手を選出し、ゴールデンスコアより代表戦を行う。
また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度抽選により他の階級から代表選手を選出する。なお、引き分けの階級がない場合は、両者反則負け等で勝敗が決していない階級の中から代表選手を選出する。
※ 上記代表戦は、スコアをリセットして行う。
 - c 女子二部(3人制)は、リーグ戦終了後に全てにおいて同一の場合には、各大学1名の代表選手を選出し、4分間の代表選を行う。4分間で勝敗が決しない場合には、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。
また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の代表選手を選出し代表戦を行う。

(6) 柔道衣

(公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣を着用すること。

*本大会は、青色柔道衣は採用しない。女子の帯は白線なしの黒帯とする。

(7) ゼッケン

出場選手は必ず所定のゼッケンを柔道衣に縫いつけること。

(8) 紅白帯

紅白帯は出場する人数分を各大学が準備すること。

7. 全国大会
出 場 枠

男子 : 九州地区代表校5校とする。

女子 : 九州地区代表校総枠6校 (一部(5人制) : 3校 二部(3人制) : 3校) とする。

8. 選手計量

女子一部(5人制)出場大学の先鋒・次鋒・中堅・副将の出場者は、試合前日に計量を行う(予備計量は行わない)
場所 : 福岡武道館 剣道場

日時 : 2025年5月17日(土) 計量 14:00~14:30 再計量 15:00まで

※計量は、柔道着の下穿き及びTシャツを着用して行い+1.0kgを許容範囲とする。

9. 表 彰

男子 : 男子一部、二部ともに1位、2位、3位(2大学)までの表彰を行う。

女子 : 女子一部(5人制)、女子二部(3人制)ともに1位、2位、3位までの表彰を行う。

10. 審 判 員

審判員は、九州学生柔道連盟が委嘱する。

11. 参加申込

(1) 申し込み先

(事務局) 〒810-0002 福岡市中央区西中洲12-25

岩崎建設(株) 九州学生柔道連盟宛 TEL 092-751-9601 FAX 092-751-9830

アドレス iida@iwk.co.jp 九州学生柔道連盟 事務局長 飯田 勝弘

(2) 申し込み方法 郵送・FAX・メール。

*参加申込責任者は各大学部長又は監督名で申し込みを行う。

(3) 提出書類

① 参加申し込み書

② 単位修得報告書(6.競技規則(1)参加資格③に該当する全部員分)

※5月2日(金)必着で郵送すること(FAX不可)。

③ 2025年度部員名簿

(4) 申し込み締め切り 5月2日(金)

12. 参加費 1チーム10,000円と保険料1名300円を、5月8日(木)までに下記口座へ振り込むこと。
振込先 西日本シティ銀行 博多支店 普通0733180
九州学生柔道連盟 会長 中原 一
13. 選手変更 5月7日(水)15:00までに、変更届を事務局に提出 (FAX・メール可)
(変更届は任意で作成)
ただし、女子5人制においては階級間の移動は認めない。
14. 組合せ 抽選会は、九州学生柔道連盟役員立ち合いのもと事務局により行う。
日時: 2025年5月9日(金) 時間: 16:00~
会場: 岩崎建設1階
シード校: 男子は、2024年度ベスト4をシードする。
15. 安全対策 本大会主催者は、大会出場選手に対する傷害保険に加入するとともに、救急指定病院の手配を行う。
また、試合場に医師を配置し応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。
なお、大会当日出場選手は保険証(コピー可)を持参すること。
16. その他 (1) 脳震盪の対応について
選手及び指導者は下記事項を遵守すること
① 大会1カ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
④ 当該選手の指導者は大会事務局及び全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (2) 皮膚真菌症について
皮膚真菌症(トングラニス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。
感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。
選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、大会への出場を禁止する。
(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める。)
- (3) 個人情報取り扱いについて
申込に記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、報道機関等により、新聞、雑誌、テレビ及び関連ホームページ等に公開される場合があります。
- (4) 福岡武道館使用上の注意
① 福岡武道館の開門は午前8時です。それ以前に来て歩道に待機し、通行人の妨げにならないようにしてください。
② ごみの持ち帰りにつきましては、各大学でお願いします。
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止、大会参加者の安全確保及び感染予防措置の遵守
全日本柔道連盟「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針(Ver. 7)」及び全日本学生柔道連盟「新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」に従うこと。
① 感染予防措置及び注意事項
・ ソーシャルディスタンスの確保
・ 手指消毒(手洗い)
・ 大声での応援禁止
・ 飲食は指定の場所以外では行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は慎む。
・ ペットボトルなどの飲み回しやタオルなどの共用での使用は厳禁

以上